

泌尿器科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	前立腺癌におけるアミノ酸代謝経路、その他がん関連抗原の発現と予後に関する検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	泌尿器科、病理診断科
研究責任者	(職名) 教授 (氏名) 都築豊徳
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	前立腺癌症例における発現を検証した上で病理学的悪性度や予後との関連を検討し今後の癌治療や新規マーカー確立を目的としています。
対象となる患者さん	2012年5月から2018年10月までに前立腺癌と診断された患者さん
研究の方法	愛知医科大学病院において、生年月日、年齢、現病歴、既往歴などの臨床情報とともに、手術により摘出された前立腺組織より作成された薄切病理組織切片(ホルマリン固定後、パラフィン包埋したもの)を収集し、LAT1、LAT3、PDCD4などの抗原を用い免疫染色を行います。また組織の形態についてはHE標本を作製して観察します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧可能であり入手・閲覧を希望する場合は下記のお問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年10月31日
研究に用いる試料・情報	試料：組織 情報：組織、診療情報、解析データ等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 病理診断科 担当者：教授 都築豊徳

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
電話 0561-62-3311 (内線 37424)